

とやま県プラ

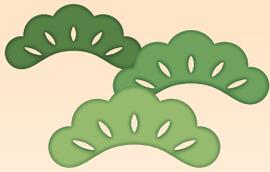


～富山市護国神社前のイチョウ並木と剣岳～

CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 下期理事会
- 4 シリーズ プラスチック業界：提言
- 5 総務委員会レポート
- 7 技術委員会レポート
- 10 会員広場
- 11 会員交流：つどいの場
- 13 会員企業による景況調査
- 15 プラスチック関連データ
- 16 共創

富山県プラスチック工業会
2021.1 No.46



新年に寄せて



富山県プラスチック工業会
会長 八十島 清吉

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新しい年をご健勝でお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

新年にあたり、昨年を振り返りますと、世界は新型コロナウイルス感染症のショックに翻弄された、まさにコロナ禍の1年でありました。

日本においては、本来ならば東京オリンピック・パラリンピックが開催されて、経済・文化的にも華々しい1年になることを期待されつつも延期に至ったほか、感染症拡大防止のための各種の施策に加え、テレワークの導入等、人と社会のあらゆる側面でウィズコロナを視野に入れた変化と対応を迫られた1年となりました。

また、ワクチンの早期開発が求められる中、イギリス・アメリカ等で接種が開始され、また抗体医薬の実用化が進む反面、感染者の世界的な急増には歯止めがかからず、日本でも経済回復の期待と裏腹に、第3波襲来による経済活動の制限や医療体制自体の崩壊も懸念される状況下、コロナ以前の社会・経済の常態に戻ることは困難との認識を余儀なくされる状況にあります。

一方では、重大な自然災害も頻発し、日本での7月豪雨の多県に及ぶ被害は、防災上の危機管理の重要性を再認識するに至りました。

また政治面では、安倍総理辞任に伴う菅総理の誕生、そして富山県でも新田新知事が誕生したほか、アメリカでも大統領選挙でジョー・バイデン大統領の当選が確定するなど、政治的な変化も著しい年でありました。

次に、今後の経済面に関しましては、日本では昨年の経済成長率は▲5.3%程度と、リーマンショック時（'09年▲5.4%）に次ぐ低予測となっている一方、世界のGDPは昨年▲4.2%から今年4.2%のプラスに回復する見通し（OECD/'20年12月）があるものの、長期化する米中貿易問題の拡大と国際社会・経済の不安定感の助長、デジタル社会への急速な変化への対応力の違いによる各種格差の拡大、感染症拡大抑制と経済活動の推進とのバランスの問題等、不透明な要因が多々ある中で、企業経営においてもステークホルダーとの関係強化（ESG、SDGs）等の社会的要請にも応えていく必要があります。

一方、当業界の関係では、G20大阪サミット、循環経済政策の基本的方向性としての「経済循環ビジョン2020」（経産省）、直近（昨年10月）の菅総理表明の温室効果ガスの排出ゼロを目指す「2050年カーボンニュートラル宣言」等も視野に、プラスチックに関する総合的で公平な立場からの前向きな対応を一層求められる状況にあり、これに応えていくことが、私たちの使命であります。

今年の干支は、辛丑（かのとうし）。時代の転換点にあって、辛いこともあるが上に向かって挑戦する年、ともされており、コロナ禍にあって前向きに課題に取り組み、新しい時代を切り開いていく年となることが要望されます。

会員企業の皆様には、今年も引き続き当会の活動にご協力を賜りますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

●下期理事会

下期の理事会が開催され、今期の「上期事業報告の件、上期収支決算報告の件、下期事業計画の件、会員の加入並びに退会の件」の4議案について審議され、いずれも承認されました。

また、「1. 押出成形社内検定認定制度の申請について（現状報告）、2. 2020年度 臨時事業 講演会開催について、3. 2020年度 富山県ものづくり団体合同新年賀詞交歓会の開催について」の3件について報告されました。

日 時：2020年11月12日（木）15：00～15：45

場 所：富山第一ホテル 3階「飛鳥の間」

出席者：役員24名

総務委員長・技術委員長

事務局



下期理事会

●講演会（臨時事業）

今年度上半期は、コロナ禍により総務部会・技術部会・青年部会も、殆どの定例事業（講演会も含め）を開催することが出来ませんでした。そこで、3部会合同事業として、臨時に講演会開催を企画いたしました。内容として、非常にタイムリーであり貴重な講演でした。

日 時：2020年12月9日（水）14：30～16：00

場 所：富山産業展示館（テクノホール）東館 2階大会議室

出席者：16社31名

講 師：株式会社日本政策投資銀行 産業調査部 副調査役 福井 美悠 氏

演 題：「プラスチック資源循環に関する
動向と企業のサステナビリティ
（SDGs）経営」

内 容：1. プラスチック資源循環に関する動向
2. 企業のサステナビリティ
（SDGs）経営



講演会の様子

持続可能な社会におけるプラスチックの使い方

産業技術総合研究所 つくばセンター 西事業所
加茂 徹 氏



軽くて丈夫で多様なデザインに対応できるプラスチックは、世界で毎年約4億トン製造され、生産量は今後もさらに増大すると予想されている。特にプラスチック容器は食品を常温で長期間保存でき、従来の金属やガラスに比べて貯蔵や輸送し易いため、廃プラスチックの47%は容器包装類が占めている。一方、廃プラスチックの一部が不法投棄され、生態系に深刻な影響を与えている可能性が指摘され、これまでの大量生産・大量廃棄を前提としたプラスチックの使い方が問われている。

金属のリサイクルは元素の循環利用であるが、プラスチックは炭素や水素等の汎用元素からなる化合物で、各素材の物性はその特異な化学構造に由来するため、化学構造を維持しながら再利用するマテリアルリサイクルがプラスチックの特徴を最も活かしたリサイクル法と言える。しかしプラスチックの物性は異種のプラスチックや不純物が混入すると著しく低下するため、各種の光学センサー等を備えたソーターや情報技術を用いた識別装置を用い、回収したプラスチックの純度を上げて再生品の付加価値を高める技術開発が進められている。プラスチックをいったんモノマー等の化学原料へ戻すケミカルリサイクルは、混合プラスチックにも適用可能で、最近、世界的に再評価されている。特に既存の石油化学施設を利用するプロセスは経済的で処理能力も大きく、将来のプラスチックリサイクルの主力になると期待されている。非常に劣化し

拡散した廃プラスチックをリサイクルすることは難しく、エネルギー回収した方がむしろ環境負荷が小さくなる場合も多い。日本の廃棄物処理施設の規模は小さく、排熱がほとんど有効利用されていないために総合エネルギー利用効率は低い。規模拡大と排熱利用によるエネルギー回収率の向上が検討されている。

プラスチックは安価な化石資源を原料として生産されてきたが、温暖化ガスの排出量を抑制するために今後はバイオマス等の再生可能資源が主な原料となると考えられる。食料生産との競合を避け、生物多様性へも配慮しながら生産される有機資源は貴重であり、循環利用を原則として、エネルギー回収等で消費された廃プラスチックに相当する量を再生可能資源から新たに製造することになる。

これまで工業製品は、価格と品質でその価値が市場で評価されてきた。しかしSDGsが目指す持続可能な世界では、製造からリサイクルまでを含めたライフサイクル全体を通しての低い環境負荷、ジェンダーや人種による差別の禁止や生物多様性への配慮等の高い倫理性 (ethics) が求められている。感染症と共存しなければならない世界において、清浄な水や食料および医療品等を貧しい地域の人々にも広く行き渡らせるためにはプラスチックの役割は大きい。循環利用を原則とした、持続可能な社会における新しいプラスチックの使い方が求められている。

人と技術を結ぶパートナー



金森産業株式会社

本社 〒933-8558 高岡市昭和町1-4-1
TEL (0766) 25-0123 (代) FAX (0766) 26-5663
支店・営業所 東京・大阪・富山・金沢・福井
<http://www.kanamorisangyo.co.jp/>



北日本ビニル株式会社

本社・工場 〒930-0862 富山市有沢162番地 TEL (076) 421-7713 (代)
FAX (076) 491-4567
有沢工場 〒930-0862 富山市有沢15番地 TEL (076) 425-7625

KITANIHON

労務研修会

●2019年度 第3回労務研修会

昨年度の第3回労務研修会を開催しました。(本来なら、夏号の記事ですが、夏号休刊のため本号に掲載)内容は、講義だけでなく傾聴技法の実践では、参加者が二人一組となつての実習もあつて、非常に有意義な研修会でした。



研修風景

日 時：2020年2月5日(水) 14:00～15:30

場 所：富山県技術交流センター 2階 大研修室

講 義：「パワーハラスメント予防研修」

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暎 氏

出席者：10社11名

★受講感想 高陵プラスチック工業(株) 木村 拓也

今回のテーマは「パワーハラスメントの予防」、「時間外労働の上限規制」について36協定の新様式の記載例と非常にタイムリーな内容で、法律の文言や資料だけでは判断が難しい事項も大変解り易くご説明頂き理解が深まりました。特に、パワハラのような受け取る側次第で程度の判断が左右されるセーフアウトの境目が曖昧な事項に関しては、規則等の明確な線引き以上に受け手の限界を超えないようしっかりと予防することが重要であるという意見に納得致しました。この機会に学んだことを実践していきます。

●2020年度 第1回労務研修会

今年度の第1回労務研修会を開催しました。(当初6月に計画した第1回研修会が、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で、やむなく中止)内容は、雇用調整助成金の特例措置と通常時の違い、支給申請や受給の手続き関連知識や情報について、富山県内市町村で実施している雇用調整助成金に関する補助金まで、多岐に亘り丁寧に説明いただきました。



研修風景

日 時：2020年9月16日(水) 14:00～15:30

場 所：富山県技術交流センター 2階 大研修室

講 義：「雇用調整助成金」

～休業以外の活用も知って得する研修会～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暎 氏

出席者：9社10名

★受講感想 戸出化成(株) 佐藤 綾子

「雇用調整助成金」の研修会に参加させて頂きました。新型コロナウイルスの影響により設けられた特例措置とその間利用しやすくなっている教育訓練加算について、先生ご自身の実務体験も交えながら、申請において大切なポイントや間違えやすい部分を分かりやすく説明して頂きました。新型コロナウイルスが社会に様々な影響を与えていることを改めて実感するとともに、対処策の一つである助成金について具体的に学べ、大変有意義でした。

研修講習事業

■レベルアップ研修会

射出成形における不良原因および金型の知識等を実習にて把握し、実践的な射出成形の基本技術を習得する講座を今年度も開催しました。

「前期レベルアップ研修会」

日 時：2020年4月7日(火)～17日(金)

9：00～16：00

場 所：ポリテクセンター富山

参加者：19名

(4月21日～24日に計画した当研修会は、新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言が発出され、ポリテクセンター富山が休館となったため、中止となりました。)



研修風景

「後期レベルアップ研修会」

日 時：2020年10月6日(火)～9日(金)

9：00～16：00

場 所：ポリテクセンター富山

参加者：7名



研修風景

インサート成形のパイオニア



車載用製品・民生用製品・産業用製品
鳥除け用樹脂治具・医療教材

〒930-0304 富山県中新川郡上市町森尻5
TEL(076)473-3251 FAX(076)473-2692



営業品目

熱硬化性樹脂成形材料
熱可塑性樹脂成形材料
各種成形機、合理化機器



黒田化学産業株式会社

本 社 〒930-0069 富山市旅籠町4番2号
TEL(076)424-3291

新潟営業所 〒959-1288 新潟県燕市燕1233-4
TEL(0256)62-5105

押出成形ラボ

樹脂押出成形のいかなる問題にお応えする問題解決型サイト

URL: <https://oshidashiseikei-lab.com/>



三協化成株式会社

本社・工場/高岡市福岡町下向田3-1 TEL(0766) 64-4000(代)

プラスチック成形技術高度化セミナー

●プラスチック成形高度化セミナーⅠ

射出成形の不良事象を未然防止する成形技術を学ぶ当セミナーは、受講者にとって有意義な内容となっています。高野先生の講義は今回で8回連続になり、毎回好評を博しています。

日 時：2020年8月27日(木) 10：30～16：20
 場 所：富山技術交流センター 2階研修室
 講 義：「射出成形不良の未然防止の為の成形技術」
 講 師：高野技術士事務所 所長 高野 菊雄 氏
 参加者：9社18名



セミナー風景

★受講感想 日本安全産業(株) 水口 朗

不良となる製品を如何にして減らすことができるのか、対策に関する知識を深めるために参加させていただきました。成型条件だけで解決を図りがちですが、成型条件を変更させるだけではなく、材料由来なのか、金型設計時の不具合もしくは、成型機によるものなのか様々な観点から総合的に見て判断し、不良の発生を防ぐ必要があると感じることができました。経験をつみながら教わったことを活かせるように努力していきたいと思います。

●プラスチック高度化セミナーⅡ

射出成形金型の基礎的な設計関連知識だけでなく、最新の技術動向の紹介についても学ぶ当セミナーは、受講者にとって実務的に有効な内容となっております。福島先生の講義は今回で4回連続になり、これも毎回好評を博しています。

日 時：2020年11月5日(木) 10：30～16：15
 場 所：富山技術交流センター 2階研修室
 講 義：「射出成形金型設計の基礎と要点」
 講 師：福島技術士事務所 技術士 福島 有一 氏
 参加者：7社18名



セミナー風景

★受講感想 三光合成(株) 神田 尚征

私は新入社員教育の一環としてセミナーに参加させていただきました。セミナーでは主に金型構造、金型材料、ホットランナーについて説明を受けました。私は設計業務に携わり始めたばかりなので、どの項目についても大変勉強になりました。特にホットランナーについてはほとんど勉強してこなかったため、構造や加熱方式など学ぶところがたくさんありました。今回のセミナーで学んだことを活かし、今後の設計業務に励んでいきたいです。

自由な風土の小規模技術集団



三晶MEC株式会社

〒936-0861 滑川市中新1029-1
 TEL 475-7195(代)
 FAX 475-2924
<http://www.sanshogiken.co.jp>

安全と清潔を売る包装の

Daiki 株式会社 **ダイキ**

本社・工場 〒939-0418 富山県射水市布目沢201
 TEL(0766)53-1331(代) FAX(0766)53-1330
 URL <http://daiki.org>

第14回 技術開発・改善事例発表会&講演会

各社の日々の努力や苦勞にて達成された改善や技術開発の事例を、今年度は3社から発表していただきました。今回は開発事例発表が2件あり、大変参考となった発表会でした。また、第2部の講演も非常に高度で興味深い内容でした。質問も相次ぎ、予定時間をオーバーするほどでした。

日時：2020年11月5日(木) 14:00~17:10

場所：富山産業展示館（テクノホール）東館 2F大会議室

参加者：20社56名 *技術委員他、発表者、スタッフを含む合計73名

第1部 改善事例発表会 14:00~15:20

発表1. 小林製薬ブラックス株式会社 生産1グループ

発表者：森田 翔平氏

テーマ『消臭元金型メンテナンス間隔延長』

発表2. 株式会社大樹 製造部品質管理課

発表者：新田 智宏氏

テーマ『キャップ装着型フェイスシールドの開発』

発表3. 三光合成株式会社 次世代技術部

発表者：杉野 直人氏

テーマ『金属光造形複合加工機を用いた
高生産性プラスチック射出成形金型の製造技術』



発表会の様子



発表された皆様（左から3名の方々）



講演会の様子

第2部 講演会 15:30~17:10

講師：YOKOI Labo

代表・工学博士 東京大学名誉教授 横井 秀俊氏

演題：「可視化画像が解き明かす射出成形現象の不思議

～金型内成形不良現象を中心として～」

講習事業

■射出成形技能検定実技予備講習

日時：2020年11月19日(木)~12月10日(木) 9:00~16:00

場所：ポリテクセンター富山

講師：渋谷 巽氏 渡辺 秀夫氏

受講者：1級12名 2級30名



射出成形実技講習

■射出成形技能検定学科予備講習

日時：2020年12月12日(土) 9:00~15:00

場所：ポリテクセンター富山

講師：渋谷 巽氏

受講者：1級3名 2級16名



射出成形学科講習

モノづくりは、人づくり。
大きな夢を育てたい。

ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得

戸出化成株式会社

本社・工場 富山県高岡市ICパーク12
〒939-1110 TEL 0766-63-5152(代)
FAX 0766-63-5099(代)

NEX-IV

大きな金型。小さな成形機。

—— 新型 電気式高性能射出成形機 ——

NISSEI 射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
http://www.nisseijushi.co.jp

■本社・工場 / 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町
南条 2110 Ⅱ(0268)81-1050

北陸営業所 / 〒939-8211
富山県富山市二口町1-10-5
TEL(076)425-2638(代)
FAX(076)425-2639

押出成形関連

○押出成形運営委員会

今年度の「押出成形技能社内検定」について、実施日程、受講・受検予定者数、実技予備講習会・実技検定の講師日程等の打合せを実施しました。

日 時：2020年8月25日(火) 14:00～15:30

場 所：富山技術交流センター 3階会議室

出席者：4社8名



学科予備講習会

○押出成形技能社内検定学科予備講習会

検定受験予定者向けに、専門知識、共通知識の講習を実施しました。

日 時：2020年9月26日(土) 9:30～15:30

場 所：富山県総合情報センター 2階第8会議室

参加者：1級1名・2級5名



実技予備講習会

○押出成形技能社内検定実技予備講習会

検定受験予定者向けに、押出成形設備を使用しての現地講習を実施しました。

期 間：2020年10月6日(火)～8日(木) 9:00～16:30

場 所：(株)トヨックス 北工場

参加者：1級3名・2級6名



実技技能検定

○押出成形技能社内検定【学科】

日 時：2020年11月7日(土) 10:00～11:30

場 所：富山県総合情報センター 1階セミナー室D

受検者：1級1名・2級5名



学科技能検定

○押出成形技能社内検定【実技】

期 間：2020年10月15日(木)～27日(火) 9:00～16:30

場 所：(株)トヨックス 北工場

受検者：1級3名・2級6名

○認定式

11月25日の採点会にて今年度の合格者は、1級1名、2級3名となり計4名が認定式にて新たな「製造者」として認定されました。今年度の合格者名は以下の通りです。

1 級・高木 康平

2 級・西本 栄二 ・鳥倉 尚貴 ・年代 孝之

日 時：2020年12月10日(木) 10:30～11:00

場 所：富山技術交流センター 3階会議室

参加者：6名



認定式

ファインプラス株式会社

Fineplas Limited



北酸株式会社

代表取締役社長 山口 昌広

本 社 〒930-0029 富山市本町11番5号
TEL (076) 441-2461 FAX (076) 441-2358
URL: <http://www.hokusan.co.jp>

業界功労表彰・優良従業員表彰

今年度の通常総会が書面表決となったため、例年は総会と併催していた表彰式は、下期理事会との併催になりました。表彰式は、2020年11月12日(木)に富山第一ホテルにて開催され、業界功労表彰者は当工業会で各委員を永年に亘り務めていただいた2名の方々、優良従業員表彰者は会員企業から推薦された22名の方々表彰されました。表彰式では八十島会長より永年に亘る各会員企業での貢献への労いと、今後の更なる活躍を期待する挨拶がありました。表彰された方々は、本当におめでとうございました。

■業界功労表彰者

氏名	企業名
中田 充	東洋化工(株)
亀田 隆夫	三光合成(株)

■優良従業員表彰者

氏名	企業名
池田 輝夫	五栄化学工業(株)
右近 勝	ファインプラス(株)
笠井 靖浩	高陵プラスチック工業(株)
木下 準一	(株)トヨックス
清水 正光	(株)タカギセイコー
高嶋 典之	三光合成(株)
高堂 真樹	阪神化成工業(株)
田中 智	(株)大樹
寺松佐由美	(株)碓井製作所
徳舛 稔	阪神化成工業(株)
鳥本 真妃	ミュキ化成(株)

氏名	企業名
中島 亨	ミュキ化成(株)
中村 俊章	(株)北熱
西田 雅人	(株)タカギセイコー
水谷 明美	(株)斉藤製作所
南 悟史	テクノプラス(株)
宮西 隆	三協化成(株)
山田 信利	(株)コージン
結城 伸悟	(株)コージン
吉田 健二	三光合成(株)
米井 雅紀	(株)トヨックス
米澤 弘	(株)リッチェル



八十島会長より表彰状授与

懇親ゴルフコンペ

日時：2020年10月3日(土) 7:00～ 幹事：(株)タカギセイコー
 場所：高岡カントリー倶楽部 頼成コース 出席者：32名

昨年は、台風19号の接近により、やむなく中止となった当コンペも、今年は薄曇りではあるものの、ちょうど良い気温と、ほぼ無風の絶好のコンディションとなり、各組がスタートして行き全員怪我等のトラブルも無く無事ホールアウトされました。

幹事会社の(株)タカギセイコー様には、コロナ禍の中、準備から賞品授与に至るまで何かとお世話いただき、ありがとうございました。改めまして御礼申し上げます。

結果は、下表の通りです。

順位	企業名	氏名	GROSS	NET
優勝	(株)リッチェル	廣瀬 貴臣氏	81	70.2
準優勝	(株)リッチェル	梶尾 誠氏	85	71.8
3位	(株)リッチェル	塩原 毅氏	79	71.8
4位	阪神化成工業(株)	高田 健氏	85	73.0
5位	阪神化成工業(株)	上田 裕輔氏	91	73.0
ベストグロス	(株)リッチェル	塩原 毅氏	79	71.8



参加者の皆様



優勝者の廣瀬さんと八十島会長

プラスチックとともに

MARUKI

代表取締役社長 **小 菌 雄 治**

丸喜産業株式会社

本社 〒939-1273 富山県高岡市業附5858 TEL 0766-36-1464 FAX 0766-36-1429
 小杉工場 〒939-0351 富山県射水市戸破針原53-13 TEL 0766-56-9789 FAX 0766-56-9793
 富山工場 〒939-2732 富山県富山市婦中町横野1371 TEL 076-466-6888 FAX 076-466-6877
 福岡工場 〒939-0135 富山県高岡市福岡町本領58-1 TEL 0766-64-0027 FAX 0766-64-0028
 立野工場 〒933-0343 富山県高岡市宝来町85

原料販売
カラーリング加工
リサイクル加工
成形機及び周辺機器販売
各種輸出入取引

緊急用 都市型水害対策商品

環境に優しい手袋

製法特許出願済・食品衛生法適合商品

中国特許取得済み **10No袋**

シリコンコート

丸和ケミカル株式会社

富山県高岡市野村1636番地1 商品の詳細はウェブをご覧ください。
 TEL 0766-22-6672 FAX 0766-22-2494 丸和ケミカル 検索

(広告は、企業名の50音順で掲載しています)

暮らしの中で活躍するプラスチック容器。
 サイプラは、ミニチューブ容器をはじめとする
 化粧品容器、医薬品容器の専門メーカーです。

株式会社サイプラ



代表取締役 齊藤 公彦

〒939-2243

富山県富山市中大久保173-17

TEL (076) 468-2233

FAX (076) 468-2520

当社について

当社は昭和45年4月1日に創業し、化粧品容器や医療機器等をはじめとする汎用プラスチック製品の製造をしております。

射出成形とブロー成形、シルク印刷等の二次加工まで自社工場にて一貫して行っており、高品質な商品を低価格で提供できるよう、日々取り組んでいます。

サイプラの技術

1. 多様なニーズに応える

射出成形とブロー成形、二次加工とこれまで培ってきた技術で多様なニーズに対応可能です。

2. 高品質な商品を低価格で提供する

成形と二次加工を自社工場にて行うことによりコストを抑え、高品質な商品を低価格で提供することができます。



 **株式会社スター精機**

代表取締役社長 塩谷 國明

本社 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133
TEL:0587-95-7551(代) FAX:0587-95-7164



富山営業所 〒939-8214 富山県富山市黒崎378-1
TEL:076-492-3260 FAX:076-492-3216

当社について

当社は1964年（昭和39年）に株式会社スター産業として創立し、1969年（昭和44年）に現在の株式会社スター精機に社名変更。主に射出成形機用取出口ロボットをはじめとする産業用ロボットのほか、FA機器などの開発設計・製造・販売・修理・点検・保守を行っています。また、2007年（平成19年）に産業用ロボットのハンドであるチャックパーツの販売及び開発設計を専門に行うEins（アインツ）事業部を設立し、お客様からの多様なニーズに対し製品開発を重ねております。

当社の主な事業内容

- ・射出成形機用取出口ロボットの開発設計・製造・販売・修理・点検・保守
 - ・産業用ロボットハンドのチャックパーツの販売及び開発設計
- ネット販売サイト「アインツショップ」<http://www.eins1.jp>

当社の取り組み

お客様の夢の実現に向けIoT（モノのインターネット）と取出口ロボットとを融合した新しいスマート成形工場の構築に挑戦していきます。いかなる時代の中にあっても、お客様の夢、ニーズを実現することが使命と考え、よりよい未来に変える夢のスマート成形工場をお客様とともに創出していきます。

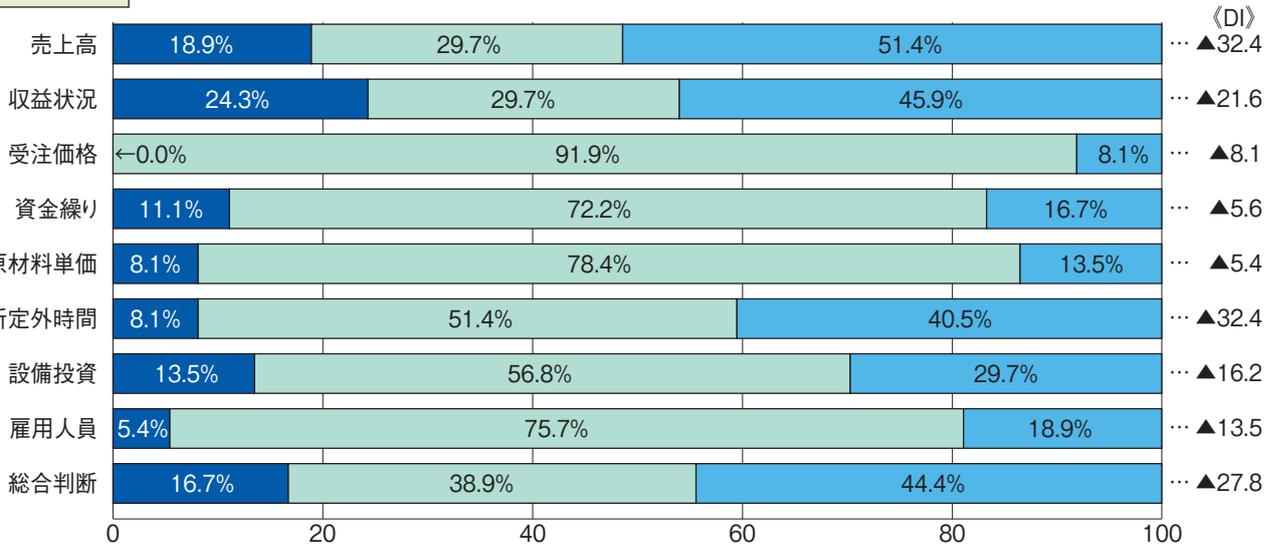


最近の実績

2020年10月～2020年12月/前年同期比

■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目

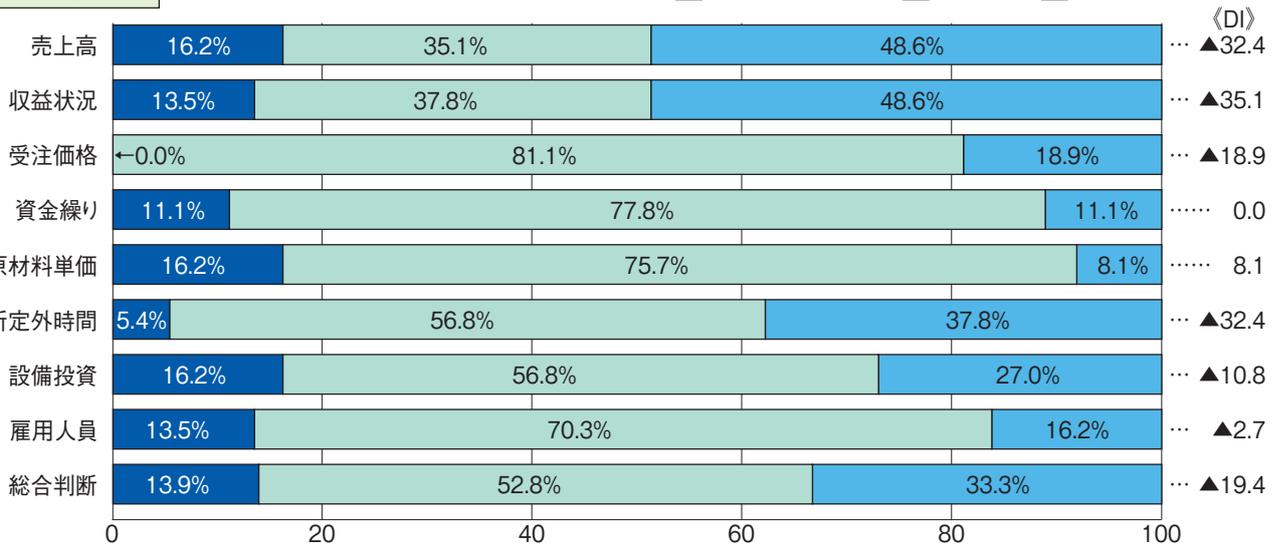


今後の見込み

2021年1月～2021年3月/前年同期比

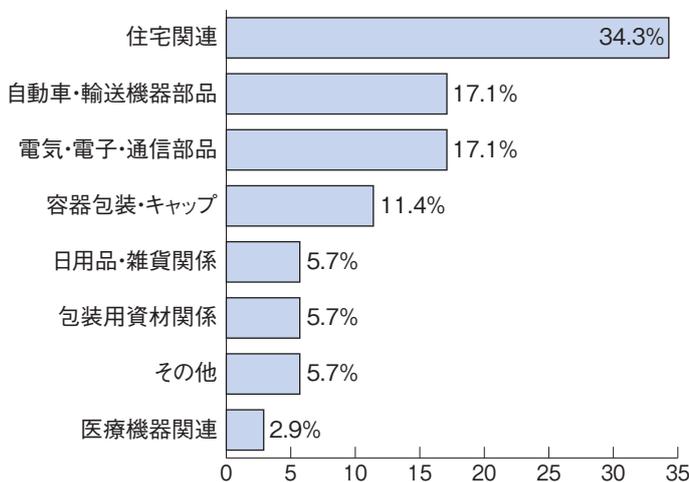
■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目



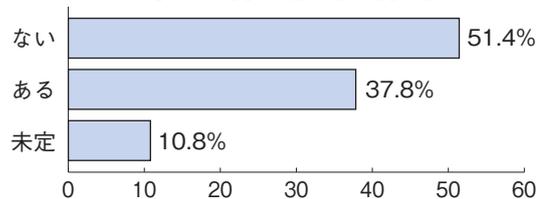
(37社回答)

[1] 売上(取扱い)商品の中で最もウエイトが高いのは?

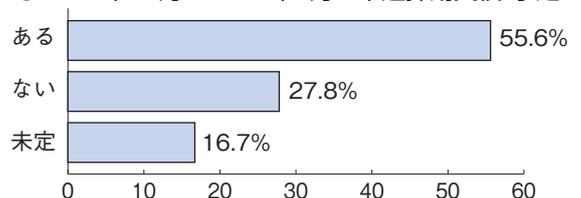


[2] 雇用について

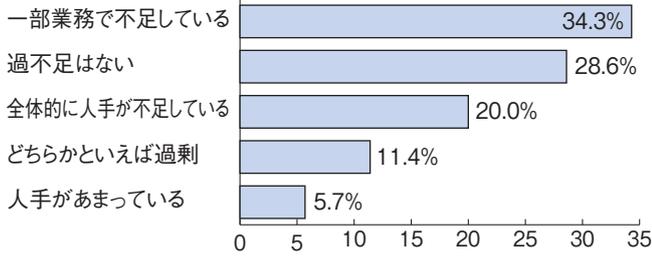
●2021年4月の新規学卒者の採用予定



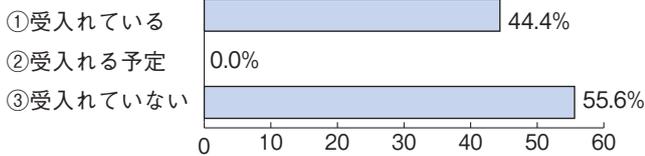
●2020年10月～2021年3月の中途採用実績・予定



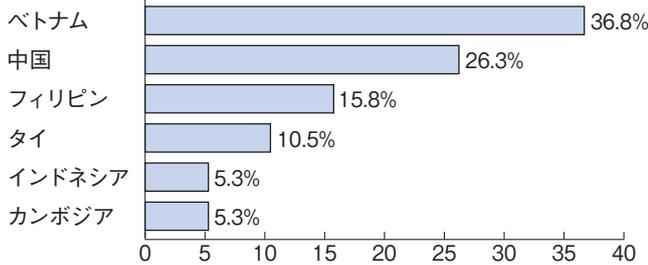
[3] 現在、貴社の人員の充足感について



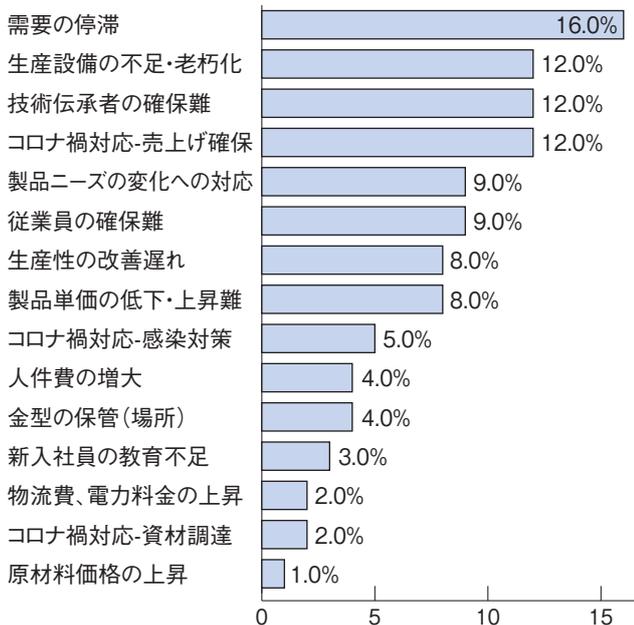
[4] 外国人実習生の受入れについて



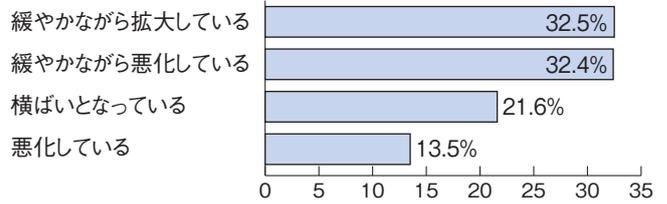
[5] 問[4]の①又は②の出身地は?



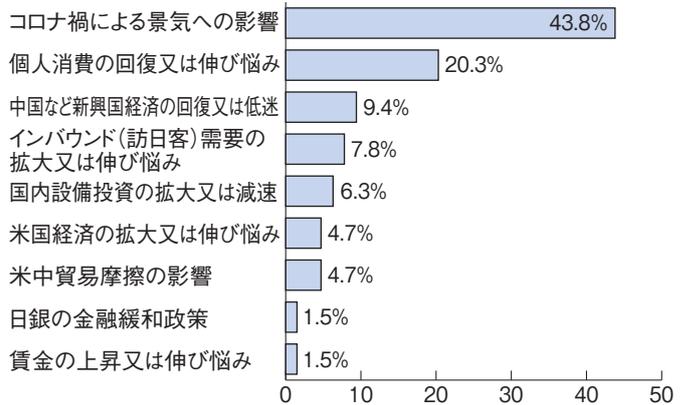
[6] 今季直面している経営上の問題点について (2020年10月～12月まで)



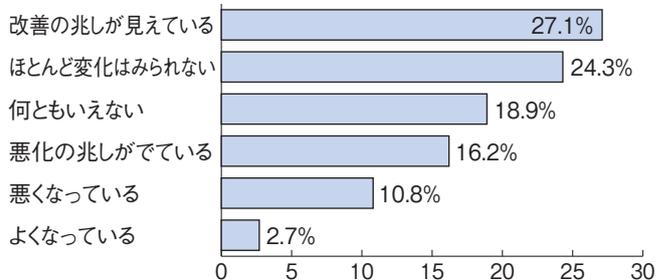
[7] 現在の国内景気をどのように認識されてますか? (前回の調査：2020年6月、7月と比較して)



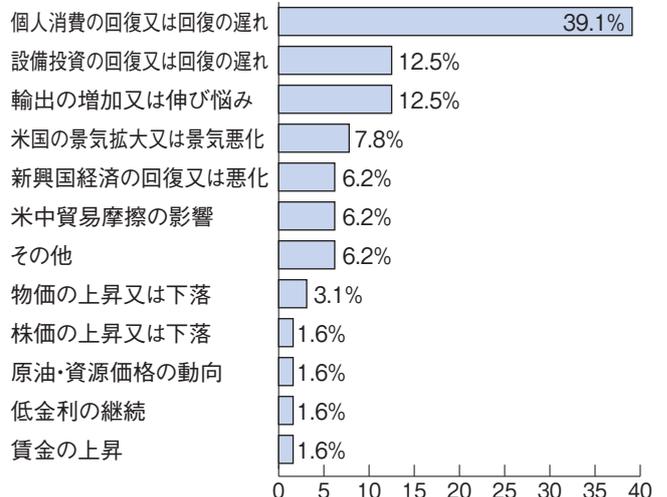
[8] 問[7]のそれぞれの要因について



[9] 今後の国内景気は、現在と比較して どうなると思いますか? (2021年3月頃)



[10] 問[9]のそれぞれの要因について



加工機械生産実績

金額：百万円

	合計		射出成形機										押出成形機				ブロー成形機	
			計		型締力100t未満		型締力100t以上200t未満		型締力200t以上500t未満		型締力500t以上		本体		付属装置		本体	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
H27	14,434	206,261	12,471	156,333	3,777	25,016	4,871	45,397	3,058	46,587	765	39,333	453	20,187	966	11,797	544	17,944
H28	13,650	196,557	11,702	141,377	3,697	23,898	4,418	39,287	2,841	41,733	746	36,459	411	23,606	887	10,658	650	20,916
H29	16,508	217,490	14,353	161,943	5,092	31,904	5,536	48,749	2,843	41,056	882	40,234	513	17,644	995	16,677	647	21,226
H30	17,031	222,194	14,950	173,817	5,409	35,315	5,506	49,008	3,248	47,091	787	42,403	500	16,213	916	12,965	665	19,199
R01	14,809	208,416	12,753	156,256	4,689	30,676	4,290	40,158	3,027	43,735	747	41,687	472	24,797	1,095	12,070	489	15,293
R2.6月	812	15,722	661	9,804	149	1,129	260	2,500	215	3,278	37	2,897	41	3,174	64	1,281	46	1,463
前年同月比%	64.4	93.1	58.5	69.3	33.9	41.6	80.2	79.1	71.4	77.5	57.8	71.7	124.2	258.3	110.3	389.4	115.0	124.2
R2.7月	930	13,630	761	9,939	172	1,134	337	3,500	209	2,996	43	2,309	26	982	86	715	57	1,994
前年同月比%	71.1	79.8	64.2	70.4	37.1	36.8	97.7	103.6	66.6	67.7	68.3	71.5	72.2	96.0	195.5	142.1	135.7	139.1
R2.8月	788	12,280	649	8,276	227	1,515	226	2,218	160	2,346	36	2,197	38	1,980	61	484	40	1,540
前年同月比%	64.6	71.5	64.5	61.0	58.5	58.1	76.9	81.5	62.0	59.0	54.5	51.4	111.8	264.7	50.0	38.0	70.2	98.3
R2.9月	952	16,441	777	10,333	232	296	296	2,917	211	3,222	38	2,512	33	2,400	80	1,108	62	2,600
前年同月比%	79.4	78.9	77.5	86.5	63.6	12.4	81.8	88.1	97.2	91.0	65.5	92.6	67.3	39.8	88.9	75.8	106.9	186.4
R2.10月	984	12,486	869	10,116	225	1,461	359	3,444	258	3,841	27	1,370	17	255	55	840	43	1,275
前年同月比%	83.9	87.4	87.9	82.6	55.6	54.0	105.9	110.8	138.7	138.2	45.8	37.5	48.6	50.6	46.2	133.3	143.3	140.9

原料生産実績

単位：トン

	計	フェノール樹脂	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリプロピレン	メタクリル樹脂	塩化ビニル樹脂	ポリカーボネート	ポリアセタール	PET樹脂	PBT樹脂	その他樹脂
H27	10,798,776	278,253	2,609,408	1,210,479	2,500,500	152,997	1,646,112	294,449	100,108	431,088	188,565	1,386,817
H28	10,715,345	288,578	2,568,979	1,183,264	2,466,311	144,949	1,650,883	292,520	104,181	418,370	171,368	1,425,942
H29	10,560,134	301,939	2,654,815	1,240,813	2,505,540	154,919	1,705,921	310,179	115,184	0	110,121	1,460,703
H30	10,241,761	302,164	2,466,620	1,236,915	2,357,807	151,603	1,690,288	320,793	119,256	0	120,828	1,475,487
R01	10,100,761	288,752	2,447,909	1,172,580	2,439,862	142,949	1,732,545	297,505	100,698	0	114,513	1,363,448
R2.6月	588,741	19,247	162,040	72,464	89,310	8,872	124,092	20,923	3,583	0	6,796	81,414
前年同月比%	79.8	77.1	92.1	80.0	56.1	86.1	93.3	88.3	39.3	0.0	65.1	80.9
R2.7月	706,990	18,884	187,954	77,100	158,867	10,533	139,158	16,411	3,169	0	5,522	89,392
前年同月比%	85.3	71.4	96.3	75.1	83.3	76.0	102.6	88.7	25.7	0.0	46.8	73.2
R2.8月	788,691	16,811	199,757	85,383	213,754	10,919	139,688	21,883	3,998	0	4,577	91,921
前年同月比%	89.7	78.2	90.9	82.5	98.2	76.8	94.2	83.4	45.3	0.0	43.3	84.8
R2.9月	789,515	22,316	186,612	86,073	200,018	12,400	141,594	25,646	5,259	0	3,970	105,627
前年同月比%	95.6	90.5	99.2	86.7	100.3	99.0	95.9	94.0	76.7	0.0	50.5	94.1
R2.10月	806,715	24,478	206,098	86,994	192,850	11,554	151,209	15,634	4,338	0	5,063	108,497
前年同月比%	94.3	95.9	96.5	95.4	95.1	92.5	92.0	64.5	337.1	0.0	100.2	94.2

製品生産実績

単位：トン

	計	フィルム	シート	板	合成皮革	パイプ	継手	機械部品①～③			日用品・雑貨	容器		建材	発泡製品	強化製品	その他	
								計	①輸送機械部品	②電気通信部品		③その他部品	中空成形容器					その他の容器
H27	5,618,053	2,207,678	230,847	111,702	54,062	397,497	43,360	629,166	462,999	114,783	51,384	289,613	499,451	270,801	296,556	248,548	73,915	264,857
H28	5,659,988	2,237,187	219,915	113,163	56,952	387,232	44,136	645,925	483,702	112,949	49,274	298,382	485,244	298,216	293,869	251,038	73,983	254,746
H29	5,808,801	2,286,546	219,856	114,362	56,006	398,821	45,458	672,089	505,463	115,038	51,588	301,609	502,846	327,908	283,809	249,400	77,117	272,974
H30	5,883,291	2,311,711	215,415	119,513	58,439	394,465	44,892	683,616	518,568	114,134	50,914	301,071	510,028	357,973	274,138	251,866	72,080	288,084
R01	5,736,059	2,246,155	202,543	104,389	58,854	383,893	49,465	693,999	527,733	116,142	50,124	284,340	493,982	353,688	268,932	243,780	74,149	277,890
R2.6月	459,440	186,789	17,508	8,318	2,578	31,275	4,107	44,428	33,083	8,236	3,109	26,239	41,614	29,384	19,475	19,452	5,899	22,374
前年同月比%	92.8	97.1	96.5	93.5	52.9	96.9	94.3	76.9	76.8	77.2	77.1	109.3	89.3	89.9	85.5	99.4	88.7	91.6
R2.7月	475,596	188,972	16,568	7,820	3,364	29,272	3,587	55,619	43,273	8,839	3,507	26,479	46,624	28,686	18,965	20,835	5,988	22,817
前年同月比%	92.3	94.2	90.2	88.3	65.2	87.0	83.0	88.8	90.5	84.3	80.3	107.2	98.1	89.3	80.2	97.7	88.6	89.4
R2.8月	399,143	155,894	14,903	6,789	2,906	25,496	2,880	46,979	36,333	7,532	3,114	23,342	37,107	23,661	16,563	18,083	4,710	19,830
前年同月比%	94.3	95.7	98.8	88.5	68.8	98.4	85.9	91.4	93.1	88.4	80.8	105.0	95.4	89.6	84.6	98.7	82.1	91.6
R2.9月	474,284	184,211	15,903	8,759	4,182	33,866	3,934	63,562	50,918	8,782	3,862	26,013	38,492	26,570	20,264	20,603	5,869	22,056
前年同月比%	97.2	95.8	96.5	102.3	85.5	92.9	88.9	107.5	112.2	93.1	90.0	109.9	100.7	84.7	89.5	102.9	88.4	96.2
R2.10月	490,565	190,991	17,611	8,669	4,220	34,237	4,005	66,464	52,956	9,342	4,166	25,920	37,838	27,838	21,442	22,601	5,525	23,204
前年同月比%	99.1	97.2	95.1	95.1	81.0	97.9	98.6	111.8	116.6	97.1	95.1	109.0	97.0	92.2	91.8	105.0	88.5	99.0

(経済産業省データ加工)

【会員の動き】

■代表者の変更

株式会社ハーモ富山営業所

所長 高原 奨 (前:岸本 康善)

■所在地の変更

戸出化成株式会社

高岡市ICパーク12 (前:高岡市戸出西部金屋414)

共創

新しいリーダー

2020年、新しい富山県知事が誕生しました。そして、今年は富山市・高岡市ともに新しい市長が誕生することになります。富山県内の中核市の行政のリーダーが新しく誕生することになるので、市民の選択により、両市がいい方向に向かうことを期待します。

さて、富山市といえば私が幹事を務めさせていただいています「富山プラスチック協会」が今年、設立から70年という節目を迎えます。設立は、昭和26年(1951年)12月20日。当時の富山市長 富川保太郎氏が、この会の発足に多大なご尽力をいただき、初代の顧問に就任していただきました。会長は当時の富山商工会議所会頭の米田元吉郎氏、そして事務局は富山市産業奨励館に置くなどと、行政が大きく関わっていた事が記録されています。協会発足時の富山市長の祝辞の中に「富山のプラスチックはこの一年間の間に全国第4位の地位になりました」とありました。どの指標からの順位かはわかりませんが、富山がこの産業の飛躍に大きな期待を抱いておられたことがわかります。昭和29年4月11日に開会した「富山産業大博覧会」が、55日間の開催期間中に百万人の来場者で盛会に開催され、プラスチック製品の紹介などに力を入れたことにも象徴されています。その他にも、富川保太郎市長(在任期間:昭和25年6月~昭和34年3月)は、現在の富山駅前から、国道41号線につながる幹線道路である富山城址大通りを現在の片側三車線の広い道を作ることを提案。当時の市民の中には反感があったとも言われていますが、これを実行した手腕は今となれば、先見の明が合ったのではないのでしょうか。

21世紀も5分の1の20年が経過しました。プラスチックを取り巻く環境は、今後も決して明るいものではないと思います。こういう時にこそ、リーダーは「先見の明」を持って、プラスチック業界の将来を見極めていかなければならないと感じます。

編集委員長 門前 昌志

《編集委員会》

編集委員長 門前 昌志 (阪神化成工業(株))
 編集委員 喜多 進 (株)大樹
 〃 西村 源信 (三光合成(株))
 〃 谷田 雄彦 (株)タカギセイコー
 〃 島津 則雄 (株)リッチェル



富山県プラスチック工業会

(富山技術交流センター内)

〒930-0866 富山市高田529番地

TEL(076)442-0309 FAX(076)442-0310

URL <http://www.kenpla.jp> E-mail info@kenpla.jp

編集後記

今年度は、このコロナ禍の混乱の中で上期事業の中止を余儀なくされ、夏号を休刊いたしました。8月から感染予防対策をした上で事業を再開し、何とか冬号を発刊する事ができて、ホッとしております。発刊にあたり、原稿のご提供等、関わっていただいた皆様には心から感謝申し上げます。

また、各事業への参加者の減少も心配していましたが、皆様のご協力もあって、大きな減少はなく安堵いたしました。

会員企業の皆様におかれましては、引き続き県プラ事業へのご支援、ご協力をお願いいたしますと共に、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

事務局長 篠島 (記)